

瞳が緑に染まる、ぎふ。



岐阜県鉱工業指数 (平成21年2月分)

生産指数 前月比8.6%の低下

1 概況

平成21年2月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、化学工業、精密機械工業等が上昇したものの、輸送機械工業、情報通信機械工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は8.6%減と5カ月連続で低下した。また、出荷指数も7.0%減と5カ月連続で低下し、在庫指数は7.1%減と4カ月ぶりに低下した。

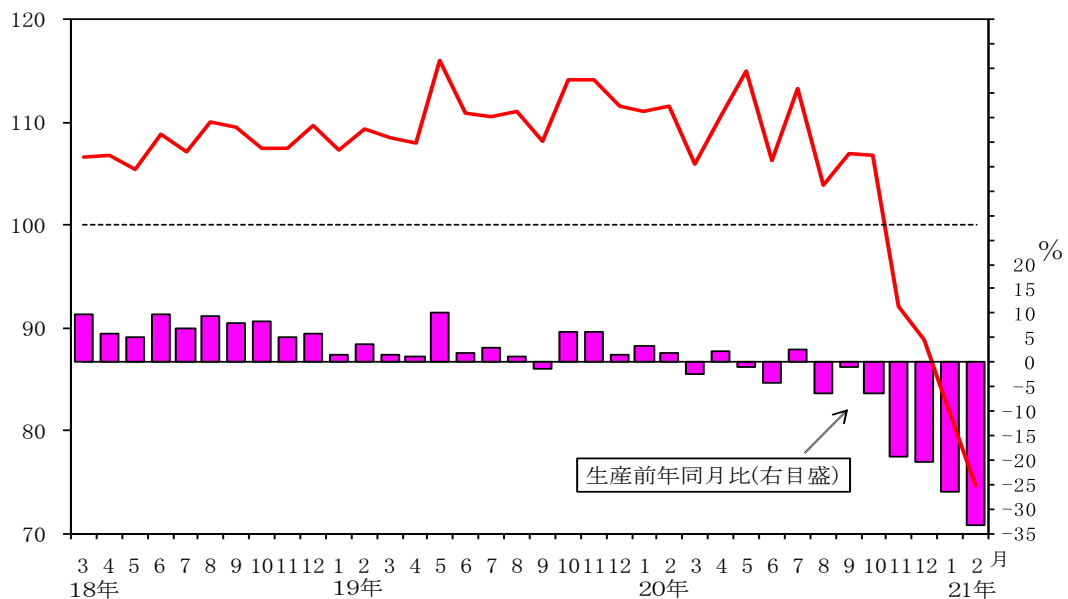
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は33.1%減となり、7カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	74.6	△ 8.6	73.3	△ 33.1
出荷	74.1	△ 7.0	71.8	△ 34.8
在庫	105.5	△ 7.1	102.2	△ 0.6

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、軽金属板製品(産業用品)が増加したものの、橋りょう、ボルト・ナット等が減少したため、14.6%減と5カ月連続で低下した。また、出荷も13.8%減と5カ月連続で低下し、在庫は16.3%減と前月に引き続き低下した。

機械工業の生産は、金型、プラズマテレビ等が増加したものの、携帯電話、乗用車ボデー等が減少したため、13.7%減と4カ月連続で低下した。また、出荷は8.3%減と5カ月連続で低下し、在庫は6.9%減と低下に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、ガラス製品(容器類)、陶磁器製台所用食卓用品等が増加したものの、生コンクリート、タイル(陶磁器製タイル)等が減少したため、1.8%減と低下に転じた。また、出荷も8.4%減と低下に転じ、在庫は6.3%減と前月に引き続き低下した。

化学工業の生産は、触媒(自動車排気ガス浄化用)、メラミン樹脂等が減少したものの、医薬品、無水酢酸が増加したため、3.8%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷も4.1%増と3カ月連続で上昇し、在庫は18.4%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製容器、プラスチック製板が増加したものの、プラスチック製機械器具部品、プラスチック製フィルム等が減少したため、7.8%減と6カ月連続で低下した。また、出荷は5.8%減と4カ月連続で低下し、在庫は9.6%減と5カ月ぶりに低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	72.7	△ 14.6	△ 35.1	72.7	△ 13.8	△ 33.7	73.2	△ 16.3	△ 22.5
機械工業	64.8	△ 13.7	△ 46.8	68.2	△ 8.3	△ 44.8	159.2	△ 6.9	3.5
一般機械工業	61.3	△ 8.8	△ 48.9	67.5	△ 2.5	△ 47.4	-	-	-
情報通信機械工業	87.6	△ 42.0	△ 10.1	91.9	△ 2.4	△ 24.1	-	-	-
輸送機械工業	71.4	△ 19.0	△ 43.0	66.3	△ 17.9	△ 44.6	-	-	-
窯業・土石製品工業	69.5	△ 1.8	△ 28.5	68.6	△ 8.4	△ 29.1	96.5	△ 6.3	△ 15.2
化学工業	126.0	3.8	23.0	119.2	4.1	16.0	33.2	△ 18.4	△ 13.0
プラスチック製品工業	77.3	△ 7.8	△ 27.7	87.2	△ 5.8	△ 22.9	94.8	△ 9.6	△ 10.6

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

